

かんと 漢人あきこの 市議会レポート No.108



市民自治こがねい 小金井市本町2-19-36 Tel/Fax 042-387-3787
 小金井市議会 みどり・市民ネット 本町6-6-3 Tel.042-383-1111

第3回定例会の報告 9/1~10/15

2008年度決算 認定

市の施設が排出する温室効果ガスが前年度比9.9%増と削減計画に大きく逆行。借金を増やして大型再開発を進め、ごみ処理施設の建設場所の決定は約束期限を守れないなど、認定に反対しました。

一般会計補正予算 可決

麻生政権のバラマキ補正予算関係が大きな割合を占める予算で、特に目立ったのは学校の地上デジタル放送対応。現場の教員との調整もない提案でした。環境、貧困対策を優先すべきです。さらに駅前に第2の超高層ビル街をつくる方針での再開発基金2億円の積み上げもあり、反対しました。

政権交代で、小金井市政は？

国政の政権交代を受け、国への意見書の各会派の議決態度は今回見事に変わりました。

小金井市政に足りない！

市民参加の覚悟

市民参加条例を裏切るようなことが続く小金井市政です。昨年度も、子ども会議などを経た子どもの権利条例案を2年間も放置したあげくに大幅に変更して提案、新庁舎の場所を選ぶ住民投票の1万人の直接請求を拒否、など。今度は、図書館協会の「非常勤職員増でサービスアップ」の答申を、即日否定して正反対の業者委託の方針を出し、問題になっています。

立川市の新庁舎は市民100人委員会の提案を全て反映して建設中です。市は「市民参加の覚悟」を決めて臨んだとのこと。

小金井市では、いま「市民協働」「公民連携」を掲げて第3次行革大綱をつくっています。どんな「覚悟」がされているのか、市民の信頼を得るつもりがあるのか、…疑問です。

議会の日程

- 10/20(火) ごみ処理施設建設等調査特別委員会
- 11/2(月)10:00 駅周辺整備調査特別委員会 13:30 厚生文教委員会
- 10(火)13:00 議会運営委員会
- 11(水) 建設環境委員会
- 18(水) 行財政改革調査特別委員会
- 24(木)10:00 総務企画委員会 15:30 庁舎建設等調査特別委員会
- 25(水)14:00 議会運営委員会
- 30(月) 第4回定例会開会 本会議 *基本は10:00開会

気になる議案の採決結果	みどり・市民ネット					共産	民・社	公明	自民	自民ク	改革	市民会
	漢人	片山	田頭	青木	野見山							
2009年度一般会計補正予算(第3回) 可決	×	×	×	×	×							
温室効果ガス排出量の中期目標を30%削減とすることを求める意見書 可決							×				×	
地球温暖化対策に逆行する高速道路無料化に反対する意見書 可決				×	×		1 ×					

賛成 × 反対 退席 数字は人数 民主市民は宮崎議長が採決に加わらないため

共産党 / 森戸 関根 水上 板倉 民主党・社民クラブ / 村山 武井 宮崎 鈴木 公明党 / 宮下 紀 小林 渡辺
 自民党 / 中根 露口 自民クラブ / 遠藤 中山 改革連合 / 篠原 こがねい市民会議 / 斉藤 (敬称略)



1960年生れ/緑町在住
市議 4 期目 建設環境委員 / 議会運営委員 / 駅周辺整備調査特別委員 / 庁舎建設等調査特別委員
市民自治こがねい共同代表 / みどり三多摩共同代表 / みどりの未来運営委員長

漢人の一般質問から

9/8 に 2 つのテーマで質問しました

安易で乱暴な 図書館民間委託の見直しを

7月に市民参加の図書館協議会が非常勤職員増でサービスアップの答申を出しましたが、市は即日否定。来年3月で約20人の非常勤職員を解雇し業者委託する方針を示しました。市民参加条例の「審議会の答申尊重義務」に反するうえに、こんな乱暴な職員解雇は行うべきではありません。この件で、非常勤職員とは職場協議も労使交渉も一切行っていないこともわかりました。

非常勤職員のみなさんの、ノウハウと、チームワークと、市民として図書館を愛する思いは、活かさなければモッタイナイ！安易な民間委託は市民サービスを後退させることにもなります。

官製ワーキングプアの改善を

市役所職員の4分の1は不安定で低賃金の非常勤職員です。市民サービス向上の面からも労働条件の改善を求めました。非常勤職員に責任ある仕事を任せられる制度も必要です。市と職員組合による「新たな非常勤職員制度」協議会の促進を求めました。

業務委託など民間との契約による官製ワーキングプア改善のための入札改革 = 総合評価方式は、今年度中には施行とのこと。

くさくない！
生ごみ処理

10/23 視察報告

埼玉の久喜宮代

衛生組合に、小金井・国分寺の市民と超党派の議員25名で、消滅型生ごみ処理「HDMシステム」の見学に行きました。半年の実験を経て、今年4月から本格実施。1万世帯（協力率5割）を対象に、生ごみを別収集。小さな体育館のような施設で、微生物を含む基材に粉碎した生ごみを混ぜるだけ。1日で90%分解消滅。業務委託費1千万円/年。

「ホントに臭わないね」と一同ビックリしました。小金井市でも、ぜひ導入したい処理方式です。

2008年度 漢人の収支報告

<収入>	
議員報酬 (小金井市)	8,467,200
<支出>	
税・年金・健康保険・共済	2,965,320
市民自治こがねい特別会費	1,440,000
生活費・活動費など	4,061,880
計	8,467,200
審議会委員報酬 (土地開発公社評議員、民生委員推薦会)	50,000
政務調査費	360,000

* 前年までの収支はホームページ参照

二重取りの報酬はなくしたい！

議員が市長のつくる審議会などの委員になるのも、その委員報酬をもらうのもやめるべきです。また、複数の自治体が業務効率化のために作った一部事務組合で、そこに各市の議員や市長に二重に報酬を支払うのも納得できません(小金井市は二枚橋衛生組合など7つの一部事務組合を作っています)。

報酬廃止などの見直しをしている議会もあるのに、小金井では反対の議員が多くて改善できません。私は見直しを求めて報酬の受取を拒否。市と組合が法務局に供託しています。

議員の調査研究活動への市の補助金

1人月3万円を会派に支給。領収書原本と報告書を議会事務局で公開しています。

漢人あきこと片山かおるは、市民グループ「市民自治こがねい」と一緒に活動しています。市民による政策提言や問題提起をすすめる誰でも参加自由の集まりです。季刊「散歩だより」次号は「小金井市第3次行革大綱」特集です。

議会では「みどり・市民ネット」という会派をつくりました。「市民参加と情報公開による市民本位の市政の実現のために市民にわかりやすく開かれた議会をめざし、地方分権時代にふさわしい意思決定・チェック機関として議会を活性化」「それぞれの政治的立場や見解の違いを尊重」などを基本姿勢としています。